

| | | | | |
|-----------|---------|------|----|----------|
| 科 目 | 体育 | 単位数 | 2 | 教科書・副教材等 |
| 学科・学年・コース | 情報通信科3年 | | | |
| 履 修 | 必修 | 担当教員 | 1人 | |

1 年間の学習目標

1. 心と体を一体としてとらえ、運動の合理的な実践を通して、生涯にわたり計画的に運動に親しむ資質や能力を育てる。
2. 健康の保持増進のために実践力の育成と体力の向上を図り、明るく活力のある生活を営む態度を培う。

2 年間指導計画

| 月 | 大項目 | 単 元 | 到 達 目 標 | 評価方法 |
|----|---------|--------------------|--|----------------------------|
| 4 | 体 育 理 論 | 1 体づくり運動 | ・ 年間を通し、運動の特性と学び方、意義、効果について関心を持ち、体力向上をはかる。 | 観 察 |
| 5 | | 2 体力テスト | ・ 健康や安全に留意し、責任、協力、公正、礼儀等を身につけ意欲を高める。 | |
| | | 3 ソフトテニス | ・ 自分の体の特徴を知り、バランスよくトレーニングができるようにする。 | |
| 6 | 球 技 | 1 ソフトテニス | ・ 協力・公正・責任などを身に着け、楽しんでできるようにする。 | 運 動 の 技 能 活 動 の 観 察 |
| ~ | | 2 バレーボール | ・ 生涯スポーツとして身につける。 | |
| | | 3 バドミントン | ・ フットワークやルールを覚え、楽しくゲームができるようにする。 | |
| | | 4 陸上 | ・ 持久力や瞬発力を高める。 | |
| | | 5 テニス | ・ ルールを覚えゲームができるようにする。 | |
| | | 6 フットサル | ・ 個人技能や集団でのプレーを身につけ、楽しみが共有できるようにする。 | |
| | | 7 卓球 | ・ 個人技能や集団でのプレーを身につけ、楽しみが共有できるようにする。 | |
| 12 | 球 技 | 1 バスケットボール 2 卓球 | ・ ルールを覚えゲームや審判などができるようにする。 | |

| | | | | |
|---|---|--------|--|------|
| 1 | 3 | バドミントン | 総合的な体力向上を図り、ファンダメンタルを身につける。 ・ いろいろなトレーニング方法を身につけ、自己管理ができるようにする。 | 個人記録 |
| 2 | 4 | 体育理論 | | |

3 学期の評価について

| | | |
|---|----------------------|-----|
| 1. 実技 | (関心・意欲・態度) | 60% |
| 2. 授業態度 | (思考・判断、技能・表現、知識・理解) | 20% |
| 3. 出欠 | (関心・意欲・態度) | 10% |
| 4. スキルテスト | (技能・表現) | 10% |
| 以上の観点について指導と評価を一体化し、総合的に判断する。 各種の運動の特性を理解し生かすことができるかどうか評価する。 | | |

4 評価の観点及び内容

| | |
|----------|--|
| 関心・意欲・態度 | 主体的に運動の楽しさを学ぼうとしているか。 責任や協力などの態度を身につけると共に、健康・安全に留意しているか。 |
| 思考・判断 | 運動の特性に応じて、適した課題解決を求め工夫しているか。 |
| 運動の技能 | 自己の能力に応じ、高めようと合理的に行動し身につけているか。 |
| 知識・理解 | 安全面や運動の特性を理解し、活動の仕方、考え方を身につけているか。 |

5 担当者からのメッセージ

| |
|--|
| 生活習慣の乱れやストレス社会の中で基礎的体力の低下が目立つ。 健康とは何かよく考え、「生きる力」を育むためにも体を動かすことの楽しさ、必要性を理解し、実践する力を養って欲しい。 |
|--|